

川崎都市計画ごみ焼却場の変更（川崎市決定）

都市計画ごみ焼却場 3号 橘ごみ焼却場 を次のように変更する。

名 称		位 置	面 積	備 考
番号	ごみ焼却場名			
3	橘ごみ焼却場	川崎市高津区新作1丁目	約2.4ha	処理能力 600 t /日

「区域は計画図表示のとおり」

理由 別添理由書による

理由書

川崎都市計画ごみ焼却場の変更（3号 橘ごみ焼却場の変更）

本市では、持続可能な社会の形成に向けて、廃棄物の発生・排出抑制やリサイクルの推進等による循環型社会のしくみづくりを進めており、「川崎市都市計画マスタープラン」では、都市環境分野のまちづくりの基本的方向の一つとして、「地球環境と地域の生活環境に配慮したまちをめざす」とし、環境負荷が少なく、循環的社会システムの構築等を推進する「環境に優しい循環型のまちづくり」を方針として定めています。

また、循環型社会構築に向けた「川崎市一般廃棄物処理基本計画（かわさきチャレンジ・3R）」を策定し、この基本計画に基づき、ごみの発生・排出抑制やリサイクルの推進により焼却量を減らすとともに、市内にある4箇所の処理センターのうち、3つの処理センターを稼働させ、残りの処理センターを休止、更新する3処理センター体制に移行し、今回、橘ごみ焼却場の建替え事業を実施することとなりました。

本事業では、老朽化に伴うごみ焼却処理施設の建替えとリサイクルを推進するためのミックスペーパー資源化処理施設を建設するため、これらの施設建設や効果的かつ効率的な土地利用及び車輛動線の確保等のために、ごみ焼却場の敷地を一部変更する必要があることから、新たに必要となる区域を編入し、将来においても活用しない区域を除外します。

新旧対照表

都市計画ごみ焼却場3号ごみ焼却場を次のとおり変更する。

新旧	名 称		位 置	面 積	備 考
	番号	ごみ焼却場名			
新	3	橘ごみ焼却場	<u>川崎市高津区新作1丁目</u>	約 <u>2.4</u> ha	処理能力 600 t / 日
旧	3	橘ごみ焼却場	<u>川崎市高津区新作 字大原及び池の谷</u>	約 <u>2.6</u> ha	処理能力 600 t / 日